



バンコクのセントラルワールド・コンプレックスはアジア最大のショッピングセンターと言われている。そのなかにあるデパートの一つ、セントラル・ワールド・プラザの一階である。

世界中どのデパートも、一階はコスメ製品の一流ブランド店が立ち並び、よりすぐった当地の美人が、にこやかにほほえむ場所、と決まっているものだ。

ところが、その中であって、ひときわ目立つ長身の青年を見つけた。

そして、求めに応じ、こうして、きざではあるが、ごく自然にきめてくれた。

隣に立つマネキンの現実離れした美しさにも釣り合う颯爽（さっそう）たる姿ではないか。

タイにはイケメンがいない、というイメージを一掃してくれた救世主的なお兄さんであった。

（と、「私は」思った）

でも、キャンペーン中の商品、CLARINS(クラランス)はフランスのスキンケア・ブランド。

何か違和感もあるが、これもありなのか。